

第6次上富良野町総合計画

基本構想

第1章 上富良野町が目指す姿	
1. まちづくりの3つの視点	… 1
2. 将来像	… 2
3. 人口の目標	… 3
第2章 計画の体系と方針	
1. 計画の体系	… 4
2. 分野ごとの取り組み方針	… 5

令和2年3月改定

平成30年6月策定

上富良野町

第1章 上富良野町が目指す姿

1. まちづくりの3つの視点

「総論」を踏まえ、本町が新しいまちづくりを進めるにあたって、すべての分野において基本とする3つの視点を次のとおり定めます。

1 協働のまちづくり

町民と町民、町民と行政とのつながりや結びつきをさらに強め、多くの人々が知恵と力を合わせ、協働するまちづくりを進めます。

2 穏やかに安心して暮らせるまちづくり

町民一人ひとりの命や個性、生活を大切にし、安全・安心、健康を重視した取り組みを推進し、穏やかに安心して暮らせる安定感のあるまちづくりを進めます。

3 人が行き交うまちづくり

農業と観光・交流を柱とした産業の振興、学習・文化・スポーツ活動やコミュニティ活動をはじめとする町民活動の活発化を促し、多くの人々が行き交うまちづくりを進めます。

2. 将来像

将来像は、本町が10年後に目指す姿を町内外に示すものであり、これからのまちづくりのシンボルとなるものです。

「総論」及び「まちづくりの3つの視点」に基づき、すべての分野において、雄大で美しい自然環境・景観や特色ある農業をはじめとする本町の特性・資源を最大限に生かしながら、「協働のまちづくり」、「穏やかに安心して暮らせるまちづくり」、「人が行き交うまちづくり」を進め、すべての町民がずっと住み続けたいまち、町外から多くの人を訪れ、移り住みたいまちをみんなで作ってあげ、未来へ引き継いでいくという想いを込め、将来像を次のとおり定めます。

**暮らし輝き 交流あふれる
四季彩のまち・かみふらの**

3. 人口の目標

人口の目標は、平成 31（2019）年度に策定した「第2期上富良野町人口ビジョン」に基づき、次のとおり定めます。

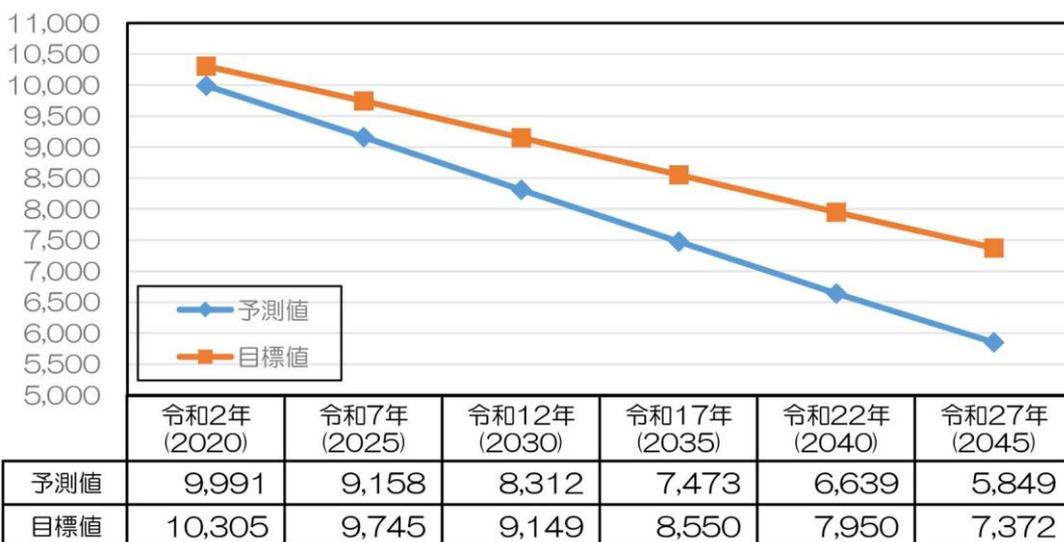
なお、「第2期上富良野町人口ビジョン」では、本町の人口の将来展望として、「令和 27（2045）年に 7,300 人程度の確保を目指す」と定めており、本計画の目標年度である令和 10（2028）年度の人口の予測値・目標値については、その過程の数値を類推して算出し、10 人単位としています。

令和 10 年度（2028）年度の人口の予測値と目標値（国勢調査ベース）

予測値： 8,650 人
目標値： 9,380 人

参考：人口の長期的な見通し（「第2期上富良野町人口ビジョン」より）

（単位：人）



注 1) 予測値は、国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠した推計による。

注 2) 目標値は、合計特殊出生率等を望ましい値に設定した町独自の推計による。

第2章 計画の体系と方針

1. 計画の体系

将来像の実現に向け、計画の体系（6つの分野目標と30の施策項目）を次のとおり定めます。



2. 分野ごとの取り組み方針

1 きれいで安全・安心な生活環境のまち

- ①環境・景観、エネルギー
- ②ごみ処理等環境衛生
- ③上・下水道
- ④公園・緑地
- ⑤消防・防災
- ⑥交通安全・防犯
- ⑦消費者対策



町民がずっと住みたくなる、町外の人々が移り住みたくなる、自然と共生する美しい生活環境づくりを進めるため、町一体となった環境・景観の保全やエネルギーの循環、ごみの適正処理・リサイクル等に取り組むとともに、快適な生活に欠かせない上・下水道の充実、いこい・やすらぎの場となる公園・緑地の充実を図ります。

また、すべての町民が安全に安心して住み続けられる、あらゆる危機に強いまちづくりを進めるため、活火山・十勝岳の存在や全国各地で相次ぐ大規模自然災害の教訓を踏まえ、消防・防災体制の一層の強化、町全体の強靱化を図るとともに、近年の環境変化を踏まえた交通安全・防犯対策、消費者対策を推進します。

2 みんなが元気になる健康・福祉のまち

- ①保健・医療
- ②子育て支援
- ③高齢者支援
- ④障がい者支援
- ⑤地域福祉
- ⑥国民健康保険・国民年金等



町民一人ひとりが健康寿命を延ばし、元気に暮らせるよう安心して医療の確保に向け、きめ細かな保健サービスの提供や医療・福祉施設の整備を図るとともに、子どもが一人でも多く生まれ、健やかに育つよう結婚から育児に至る切れ目のない支援を推進します。

また、高齢者や障がい者が住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らせるよう、充実した健康・福祉環境や愛町心の強い町民性を生かし、地域における包括的なケアシステムの構築や「地域共生社会」の形成に向けた取り組みを進めるほか、町民が健康で不安のない老後の生活を送れるよう、国民健康保険制度や国民年金制度の周知等に努めます。

3 活力と交流あふれる 産業のまち

- ①農林業
- ②商工業
- ③観光・交流
- ④雇用対策



特色ある農業の町として、今後とも農業をまちづくりの中心に据え、担い手の育成をはじめとする多面的な農業振興施策を積極的に推進するとともに、森林の適正管理・整備を促進します。

また、活力とにぎわいのあるまちづくりに向け、商工業経営の継続・発展や新規開業等への支援、企業誘致などにより、商工業の活性化を図るほか、交流人口の拡大と観光・交流から移住への展開を見据え、雄大で美しい自然をはじめ、多彩で魅力あふれる観光・交流資源の有効活用や複合的な機能を持つ拠点の整備などにより、観光・交流機能の強化を図ります。さらに、これらの産業振興施策と連動しながら、雇用の確保・拡大に向けた取り組みを推進します。

4 未来を拓く人を育む 教育・文化のまち

- ①学校教育
- ②社会教育
- ③スポーツ
- ④文化芸術



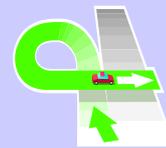
未来を拓く創造性豊かで心身ともにたくましい人材の育成、この町で子どもに教育を受けさせたいと思えるまちづくりに向け、本町の特性等を踏まえた特色ある学校教育を推進するとともに、上富良野高等学校の存続に向けた取り組みを町一体となって進めます。

また、町民が生涯にわたって自ら学び、活動し、その成果をまちづくりに生かせるよう、各世代等の課題に応じた学習機会の提供を図ります。

さらに、町民が生きがいと感動に満ちた暮らしを送れるよう、町民主体のスポーツ・文化活動の促進や貴重な文化遺産の保存・活用を図ります。

5 発展を支える生活基盤が整ったまち

- ①土地利用
- ②道路・公共交通
- ③情報化
- ④住環境整備



町全体の一体的かつ持続的な発展に向け、将来を見据えた計画的な土地利用を推進するとともに、町民や観光客の利便性・安全性の向上に向け、国道・道道の整備促進や町道・橋梁の整備、除雪体制の充実、鉄道・バス交通の維持・充実を図ります。

また、これからのまちづくりに欠かせない社会基盤として、町全体の情報化をさらに進めます。

さらに、町営住宅の計画的な整備と適正な管理、民間住宅の住環境向上の支援、移住者に対する空き家・空き地情報の収集・提供など、生活の基盤となる快適で安全・安心な住宅・住環境の確保に向けた取り組みを進めます。

6 とともに生き、ともにつくるまち

- ①人権尊重・男女共同参画
- ②コミュニティ
- ③地域間交流
- ④協働、自衛隊との共生
- ⑤行財政運営



すべての人の人権が尊重され、とともに生き、ともに活躍することができるよう、人権尊重社会・男女共同参画社会の形成に向けた啓発活動や条件整備を進めます。

また、愛町心の強い町民性を生かしながら、支え合い助け合うコミュニティ活動の促進、三重県津市などとの交流活動の充実を図るとともに、町民と町民、町民と行政とが知恵と力を合わせた協働のまちづくり、自衛隊との共存・共栄のまちづくりを進めます。

さらに、自立・持続可能な経営体制の確立に向け、さらなる行財政改革を推進するとともに、公共施設の総合的な管理、広域連携による効果的・効率的なまちづくりを進めます。

第6次上富良野町総合計画「かみふ未来ビジョン」総論・基本構想の構成

